

提言Ⅶ

新しい仲間作り 青年・中堅世代のSD愛好者を増やそう

～第9回未来を語る会を終えて～

作成：2024-25年度 青年・中堅世代活動推進小委員会

委員長：島田 秀幸

委員：金子 裕行、黒川 孝、入戸野 尚子、
藤崎 正則、宮川 知宏、若松 真紀子（50音順）

はじめに

日本スクエアダンス協会（以下S協）、中堅世代活動推進小委員会は、概ね50～65歳のS協会員を対象に、5年後、10年後に日本のスクエアダンス（以下SD）界がこうなっていたら良いな、ということを考え、同世代間のコミュニケーション作りを行ってきました。

2018年の委員会発足以来、活動イベントとして『未来を語る会』を継続的に開催、2024年8月に第9回を行いました。今回の『提言Ⅷ』は、第9回の開催を終えて、として提出します。

2023年5月にコロナウイルスが第5類の伝染病に変更され、日常が戻ってまいりました。未来を語る会も、第7回（2023年4月9日）で、初めてリアル参加とオンライン参加によるハイブリット開催を行い、第8回（2024年1月14日）では、大阪にもリアル会場を設定し、東京-大阪-オンラインの三元ハイブリット開催を実施、東京-大阪間の同時ダンスも成功でき、遠隔地でのコミュニケーションを図りました。

今回の第9回も、第8回に引き続き東京・大阪・オンラインのハイブリットを行いました。委員も試行錯誤しながら回数を重ねてきています、第9回を終えての『提言Ⅷ』を提出します。

※提言：自分（達）の意見をたくさんの人に出すこと、出された意見

第9回未来を語る会

第9回未来を語る会の実施

2024年8月12日（月・祝）第8回を実施した。

今回は、第8回と同じく、東京、大坂でのリアル開催とオンラインの3元ハイブリット開催を行った。前回同様、二部構成とし、第一部：ダンス、第二部：討議を行った。第一部では、東京-大阪を結んだ2会場でのダンスを無事に実施でき、遠隔地での参加者のコミュニケーションが図れた。

第二部は討議で、テーマを
新しい仲間作り～青年・中堅世代のSD愛好者を増やそう～
として、①グループ討議、②全体討議を行った。

■ 討議テーマ： 新しい仲間作り ～青年・中堅世代のSD愛好者を増やそう～

米国の4つのキーワード：①プロモーション、
②コスチューム、③ミュージック、④プログラム に、
⑤プレイスをプラスした5つのキーワードで考えよう！

東京版 チラシ



関西版 チラシ



テーマの背景説明

新しい仲間つくりのために、米国CALLERLABのSD普及の為にしている方策を、CALLERLAB会員で2024年3月の第49CALLERLAB コンベンションに参加された辻村和也氏（浦和レッドスターズ）から発表していただき、検討の礎とした



CALLERLAB
Live Lively-Square Dance!

CALLERLABとは

- 1971年に以下の目的をもって、組織されました
 - Put the Dance back into square dancing
 - スクエアダンスにダンスを取り戻す
 - Establish standardization for calls.
 - コールの標準化を確立する
 - Provide adequate training for callers.
 - コーラーに十分なトレーニングを提供する
- CALLERLABのミッション
 - “To foster the art of square dance calling, and improve caller skills”
スクエアダンスのコーリング技術を育成し、コーラーのスキルを向上させる。
- メンバー: 北米を中心に約1000名 / 日本会員 約20名



当時は、コーラーがそれぞれ独自にスクエアダンスの動作を覚えて楽しんでいました。いろんな場所で共通に楽しむことが難しかった。その為スクエアダンスを一緒に楽しむための標準化が必須であった。

Marketing Manual 2018/3月発行

- CALLERLABのMarketing委員会は2018/3に“Marketing Manual”を発行しました [S協ホームページに日本語訳版掲載](#)
 - 【背景】
 - 参加者が減少 - 小グループ。
 - 体験者（既存のダンサー）を基本にしていると、今までのように頻繁にダンスができない。
 - 健康不良の理由でダンサーが減少。
 - 会場の使用料が高い。
 - コーラーの減少。
 - ダンサーは役員の責務を嫌う。
 - 過去数十年間運営計画が変わらない。
 - ダンスを習う人がいない。
 - コストに見合うダンサーが集まらない。
 - 現在のダンサーでは不足である。

日本と
ほとんど同じ!!

Live Lively-Square Dance!



- Marketing 委員会は、外部業者と提携して、スクエアダンスのプロモーションを支援するため、コーラー、クラブ、地方協会が利用できる新しいプロフェッショナルなウェブサイトと一連のビデオを制作

Who

What

Where

Why

How

という切り口で、
●スクエアダンス
●そしてどんな事を
簡単な言葉と

このWebサイトを創る際に・・・



Marketing 委員会 副委員長 Justin Russel さん談

- まず、“Who I am”（私は何者なのか？）を議論したそうです
 - どうして私たちは、これほどスクエアダンスに夢中になっているのか？
 - そのきっかけは？
 - 私たちはスクエアダンスから何を得ているのか？
- それぞれの年代層や個人の趣向で、それは様々です。
でも、それを正直に伝えることができれば、必ず仲間は増えてくるはず
- この発想からまず、プロモーションビデオを作成

<https://www>

Key Words

- The focus is on the fun!!
- I laugh a lot!!
- All I ask is just try it one time you'll be hooked.
- Just have fun!!

各チームの討議内容とポイント：東京Aチーム

1. プロモーション

① 年代別のプロモーション戦略を作る

形式ばらずに踊りを見せる、ターゲットを絞って体験会を実施する、子育て世代 etc.

② ターゲットによってプロモーション先を変える

ショッピングセンター、幼稚園・保育園、スポーツジム、ボーイスカウト、ガールスカウト etc

③ プロモーション方法を考える

どこに向けて何をするか、新聞広告は世代が違わない、SNS広告の活用研究、本当に楽しんで踊っている様子をビデオにしてそれを観てもらう

→ 誰に向けてどのようなアプローチをするか、年代別に変えることが必要

2. コスチューム

① ハマる人とハマらない人が分かれる、Ex)ヒザを出すのが嫌だ

② 若い世代にはコスチュームが新鮮に思えるケースがある

③ コスチュームの良さを整理する、コスチュームで非現実感を味わえる etc

④ TPOに応じた服装ならば何でも良しとする、ロングスカート等、トラディショナルなコスチュームは紹介にとどめる

→ こうでなければだめ、という考えを変えていく、トラディショナルなコスチュームがあることを知りつつ、多様性を認める

4. プログラム

① 年代によって習得のスピードが異なる

若い人はどんどん進むので、年配の方と一緒にだとなかなか進まずつまらなくなる

近い世代で講習できると良い

5. プレイス

① 夜やっているクラブを昼に変更することは難しい、夜は参加出来ない、というケースが増えてきた

② 踊らなくても、皆に会いにくる、という場所でもある、同世代のつながりが大事

※その他の意見：「未来を語る会」で色々と話し合いをするが、クラブに戻っても動かせない

※ハイライト = ポイント 6

各チームの討議内容とポイント：東京Bチーム

1. プロモーションPromotion

- 新会員を募集するターゲットは誰なのか？
・仕事が落ち着いた人、子育てがひと段落した人、・若いころ経験のある人
- SNSの活用
最近のZ世代の流行取り入れるSNSはTiktok、Tiktokを活用する。
インパクトのある魅せ方を考える

2. Costume

- コスチュームの多様化を受け入れる（ロングスカートの普及）
⇒多様化がクラブの入りやすさに繋がるかも？
- パニエは荷物・金銭面的に負担なのもあり、ロングスカートの推奨

3. Music

- 基本的にコーラーが選曲してるが、ダンサーのニーズも取り入れることも必要
（トレンド曲など？）バラエティに富んだ選曲

4. Program

- コミュニティ25の導入

5. Place

- 都道府県によって“Place”課題が異なる？
都市部・・・施設利用料金の高額化、騒音問題
地方・・・駐車場スペースの確保
- 様々な団体が施設に集まることにより、定期的な例会会場確保の困難化
- SD会館を作る？（飛躍してる意見だが、、、）

※ハイライト＝ポイント

各チームの討議内容とポイント：大阪Aチーム

1. プロモーション

- ・近畿統括支部のホームページのクラブ情報等が古かった→最近は更新されている
- ・但し、クラブ名までの掲載がほとんどなので、電話番号やメールアドレスなど掲載可能なものは載せたい
- ・東京都スクエアダンス連絡協議会（S都連）のホームページには鉄道路線図にクラブの例会場所が掲載されている図があり、同じような物を作ってはどうか。
- ・魅力はどう伝えるか？
言語化＝言葉としてのスクエアダンスの楽しさをどう伝えられるか？
友人等へ紹介できる言葉として伝えられるツール
- ・スクエアダンスのそれぞれの楽しみ方がある、多様なニーズに応えられるようなツールがあると良い
- ・デモの行い方も効果的な方法が必要
- ・プロモーションビデオをもっと作ったらどうか＝若い人向き、高齢者向き
- ・QRコード付きのチラシ等の作成
- ・体験のビデオ（1分間のもの）を、S協の配布する紙媒体にQRコードを載せ、観てもらえるようにする
- ・自治体へのアプローチ、自治体で行うイベント、大学などにコーラーが登録する
- ・エンティネスト（子育てが終了した世代）の人たちを狙う
S協の三つ折りパンフレットに、1分間ビデオのQRコードを載せ配布する
- ・支部の体験会を改めてアピールする、近畿支部ジャンボリー、ドーサードパーティー＝各クラブで宣伝

5. プレイス

- ・交通の便が良いところが大事、駅から直結
- ・市が協賛している大学（尼崎大学）
市や学校、地域の協力を得て、学校で行う、市の広報等で募集、公民館で配布チラシ
- ・公民館サマースクール：近所の方のみが参加、子供が参加し、親は外出して迎えに来る
- ・その人それぞれが行きやすい場所で行うことが大切
- ・各クラブ単一で行うと負担になるので、自治体等、公共団体の力を借りて行う
自治体がプロモーションしてくれる、参加者にも安全
- ・梅田や難波などの繁華街で、支部主催、支部の協力できるコーラーで会社帰り等の人を狙う

各チームの討議内容とポイント：大阪Bチーム①

1. プロモーション

★ターゲットの設定が大事

大企業では定年前に趣味を見つけるように定年後のライフスタイルの構築を推奨しているので、連携出来れば。キーワード「定年後にぼーっと家にいても邪魔者にされるよ」

参加し易い仕組みを作って若い人を引き入れられれば、芋づる式に若い人を引き入れられる可能性があるのでは？若い人は縛られる事を嫌う事が多い。

プロモーションビデオで若い人が踊ったり・コールしている姿を見せるのは好印象。

★色んな人と交流出来るのはスクエアダンスの魅力

スクエアダンスはサークルの垣根なく、交流を持っている珍しい集まり（フラダンス・社交ダンス等は商業ベースの教室なので、囲い込みのため、あまりサークル間の交流はない）
人のつながりが多いから色んな仕事の人がいる。

(実例)飲み友達に誘われて入会→コーラーコースに参加するまでに

2. スチューム

★コスチュームが好きで入ったり・続けている人がある

(実感) 卒業パーティーで初めてみて、きらびやかで素敵だなと思った。

★コスチュームに対する対応はクラブによりまちまち

今も例会で着ているクラブもある。(例：永福町)

月1回コスチューム例会、逆にコスチューム着用を止めたクラブも多い。

※**ハイライト** = ポイント

各チームの討議内容とポイント：大阪Bチーム②

5.プレイス（プレイス＋時間）

★若い（現役世代）を引き込むなら参加し易い場所・時間での例会は必須

働いている⇒休みの日が参加しやすい(家の近くがなお良い)。平日なら夜・職場に近い所。

(辻村さん)東京で仕事をしている人が多い。埼玉では夜にやっても現役世代は参加が難しい。

例会の時間が日曜の夜(18時)だったから続けられている。

日曜の昼の希望が出ていたが、他にその時間帯でやっているサークルがあるので断った。

→結果として若い人が入って来ている。

(実体験)FD経験者→新金岡に入会するも時間が合わない⇒時間の合うマンスリーに移籍
現役を入れるなら夜が大事。

★退職した人(既存会員含む)は夜の参加は難しくなっている 回数・時間も減らす方向

例会は平日(火曜)の夜にしていたが退職した人が増えて、月曜の昼に。月3回だから続けられる。

メンバーが少ない(会員は7名。ビジター(元会員)で何とか1セット出来ている。)ので、

毎週は難しい。介護などもある。月2回(1・3)水曜の午後に実施。

会場は13時～17時まで取れるが15時で帰ってしまう。

ほとんどが後期高齢者。減らずに維持したい。お茶のみにくだけでもと声掛け。

以前は水曜の夜にやっていた。夜はしんどいという意見が。

★夜や土日の例会が減っているのはスクエアダンス界の大きな問題

2極化(現役＝夜・土日 高齢者＝平日昼)が進んでいる。

夜の例会がなくなると若い人が続けられない。近畿でも夜の例会は大変減っている。

★8人集まらないと例会が成立しないのはスクエアダンスの弱点 自由な交流の推進を

(事例)永福町はビジターに協力をして貰って例会運営(日曜AM)している。

調整さん等を使って、誰がくる、どれくらい来るかを把握して、開催を決めている。

MSが踊れるようになって他の例会に遊びにいける。もっと自由に行き来が出来るようになれば。

若い会員を縛っているクラブ・会長が多い。

各チームの討議内容とポイント：Zoomチーム

1. プロモーション

- ・「多世代（例：3世代）」が写っているチラシで若い世代に親近感を持ってもらうことが必要
- ・3世代の真ん中（子供が小さいお母さん世代）が気後れして来ない
→子供がうるさくした場合に申し訳ないという危惧
- ・SNS/Facebook/インスタ等は「仲間うち」のみの情報共有
→仲間を越えた第3者へのアピールが必要
- ・市民祭り等でデモダンス →説明するより見せて勧誘する

2. コスチューム

- ・おしゃれをして例会に参加する
→非日常が味わえるモチベーションにつながる
- ・アメリカは服は自由、日本もコロナを経てドレスコードがゆるくなった
- ・コスチュームは月1回のコスチューム推奨例会として運営

3. ミュージック

- ・カントリーミュージックに囚われない幅広い選曲がカギ
→ポップス、Kポップ、ジャズ、演歌(?)等を取り入れてバラエティー豊かな曲が必要

4. プログラム

- ・踊れない人を踊らせる力（技術）と工夫が必要

5. プレイス

- ・交通の便が重要
- ・エレベーターも必須（足腰が悪いメンバーの上下移動には重要）
- ・場所の他に例会時間（昼間か夜間か）が重要
→夜間は現役世代を取り込めるが、シニア世代は暗さの中の移動が心配

※ハイライト＝ポイント

第9回 開催記録

東京版 チラシ

第9回 日本のスクエアダンスの未来を語る会 **東京参加用**
 ~The Future of Square Dance in Japan~
 一緒に、ダンスを楽しみ、新しい仲間作りについて語り合おう！
2024.08.12(月・祝)
 対象：概ね64歳までのS協会員（概ね）
第一部（ダンス）：10:00～12:00
 （音楽は各会場で提供いたします。服装自由、コスチューム可、ダンスシューズ可）
第二部（討論）：13:00～17:00
 討論テーマ：＜新しい仲間作り＞
 青年・中堅世代のSD愛好者を増やそう！
 最新のキーワード①プロモーション②コスチューム③ミュージック、
 ④デジタル化⑤オンライン⑥SNS⑦コミュニティ⑧小規模集まり⑨小規模集まり⑩小規模集まり⑪小規模集まり⑫小規模集まり⑬小規模集まり⑭小規模集まり⑮小規模集まり⑯小規模集まり⑰小規模集まり⑱小規模集まり⑲小規模集まり⑳小規模集まり㉑小規模集まり㉒小規模集まり㉓小規模集まり㉔小規模集まり㉕小規模集まり㉖小規模集まり㉗小規模集まり㉘小規模集まり㉙小規模集まり㉚小規模集まり㉛小規模集まり㉜小規模集まり㉝小規模集まり㉞小規模集まり㉟小規模集まり㊱小規模集まり㊲小規模集まり㊳小規模集まり㊴小規模集まり㊵小規模集まり㊶小規模集まり㊷小規模集まり㊸小規模集まり㊹小規模集まり㊺小規模集まり㊻小規模集まり㊼小規模集まり㊽小規模集まり㊾小規模集まり㊿小規模集まり
 会場：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都文京区）
 対象：概ね64歳までのS協会員（概ね）
 定員：100名（先着順）
 参加費：リアル参加：1,000円（当日払）
 オンライン参加：無料
 申し込み：①リアル参加：http://tiny.cc/hp0aoz
 ②オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ③オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ④オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑤オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑥オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑦オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑧オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑨オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑩オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑪オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑫オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑬オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑭オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑮オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑯オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑰オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑱オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑲オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑳オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉑オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉒オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉓オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉔オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉕オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉖オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉗オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉘オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉙オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉚オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉛オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉜オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉝オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉞オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉟オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊱オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊲オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊳オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊴オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊵オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊶オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊷オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊸オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊹オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊺オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊻オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊼オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊽オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊾オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊿オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz

関西版 チラシ

第9回 日本のスクエアダンスの未来を語る会 **関西版**
 ~The Future of Square Dance in Japan~
 一緒に、ダンスを楽しみ、新しい仲間作りについて語り合おう！
2024.8.12(月・祝)
 対象：概ね64歳までのS協会員（概ね）
第一部：10:00～12:00：ダンス
 （音楽は各会場で提供いたします。服装自由、コスチューム可）
第二部：13:00～17:00：討論
 テーマ：＜新しい仲間作り＞
 青年・中堅世代のSD愛好者を増やそう！
 最新のキーワード①プロモーション②コスチューム③ミュージック、
 ④デジタル化⑤オンライン⑥SNS⑦コミュニティ⑧小規模集まり⑨小規模集まり⑩小規模集まり⑪小規模集まり⑫小規模集まり⑬小規模集まり⑭小規模集まり⑮小規模集まり⑯小規模集まり⑰小規模集まり⑱小規模集まり⑲小規模集まり⑳小規模集まり㉑小規模集まり㉒小規模集まり㉓小規模集まり㉔小規模集まり㉕小規模集まり㉖小規模集まり㉗小規模集まり㉘小規模集まり㉙小規模集まり㉚小規模集まり㉛小規模集まり㉜小規模集まり㉝小規模集まり㉞小規模集まり㉟小規模集まり㊱小規模集まり㊲小規模集まり㊳小規模集まり㊴小規模集まり㊵小規模集まり㊶小規模集まり㊷小規模集まり㊸小規模集まり㊹小規模集まり㊺小規模集まり㊻小規模集まり㊼小規模集まり㊽小規模集まり㊾小規模集まり㊿小規模集まり
 会場：近畿大学 小田原キャンパス（大阪府堺市）
 対象：概ね64歳までのS協会員（概ね）
 定員：100名（先着順）
 参加費：リアル参加：1,000円（当日払）
 オンライン参加：無料
 申し込み：①リアル参加：http://tiny.cc/hp0aoz
 ②オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ③オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ④オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑤オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑥オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑦オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑧オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑨オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑩オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑪オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑫オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑬オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑭オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑮オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑯オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑰オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑱オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑲オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ⑳オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉑オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉒オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉓オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉔オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉕オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉖オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉗オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉘オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉙オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉚オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉛オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉜オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉝オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉞オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㉟オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊱オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊲オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊳オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊴オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊵オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊶オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊷オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊸オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊹オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊺オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊻オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊼オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊽オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊾オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz
 ㊿オンライン参加：http://tiny.cc/yj0aoz



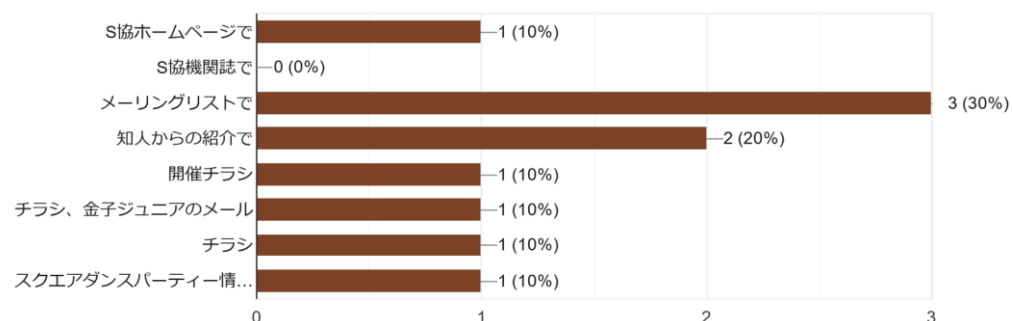
回数	開催日	方法	参加者数	委員等	合計人数
第9回	2024/8/12	ハイブリット	東京：8 大阪：12 オンライン：3 参加者計：23	10	33
※前回					
第8回	2024/1/14	ハイブリット	東京：12 大阪：13 オンライン：7 参加者計：32	11	43
★参加者数：第8回→第9回=71.8%					

第9回 アンケート 結果①

■ 第9回のアンケートから参加者の声を掲載、アンケートは毎回実施しており、参加者の声を反映した会になるよう改善している。参加者からの声に、この会の重要性を強く感じる意見が多く、今後も回の継続が必要と思われる。

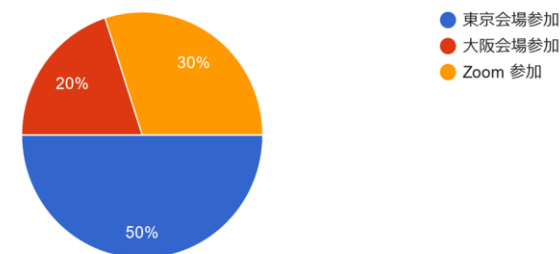
質問 1. 今回の「未来を語る会」開催を何でお知りになりましたか？

10 件の回答



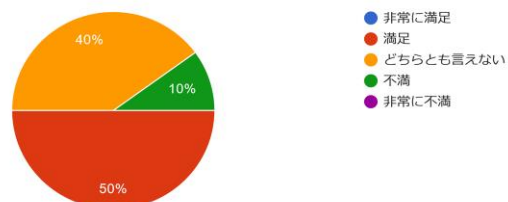
質問 2. あなたはどちらで参加されましたか？

10 件の回答



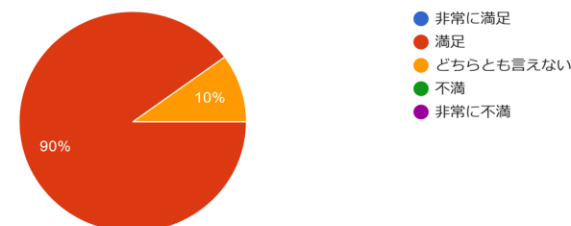
質問 3. 午前のダンスの 内容はいかがでしたか？

10 件の回答



質問 4. 「グループ討議」の内容はいかがでしたか？

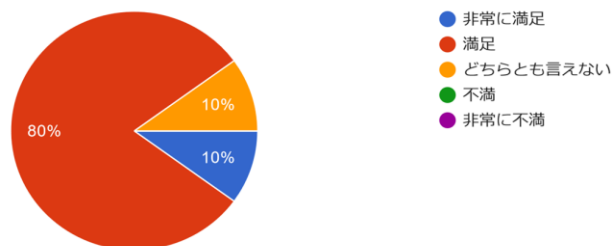
10 件の回答



第9回 アンケート 結果② 参加者の声

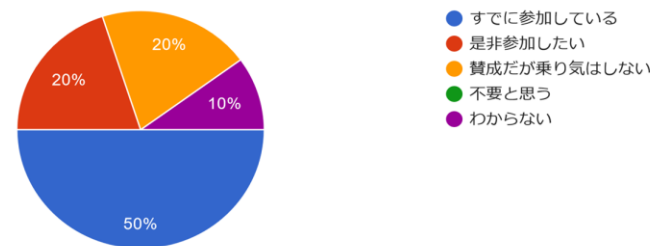
質問5. 今回はハイブリッド（会場参加&Zoom参加）での開催でしたが、いかがでしたか？

10件の回答



質問6. 参加者皆さんのメーリングリストに参加したいと思いますか？

10件の回答



■ 質問7： 討議の時間には出なかったが後で気になった内容や、今後の活動について、ご意見 ご要望 ご感想などなんでも結構ですのでご記入ください。

- ・S協内で様々な組織や情報伝達システムがあるのに、それらがバラバラなのが残念。もっとこの集まりを宣伝して人が集まるようになってほしい。
- ・討議でお話したコスチュームの譲渡会を昨日開催し好評でした
- ・駅前青空ダンスを実現したいです。
- ・県内で、同じ日程で、S協登録になっているサークルのパーティーと、有志が企画したパーティーが開催されることになり、県内のダンサーは、どちらに出るのか？ということがちょっとした問題になっている、と聞きました。みんなで仲良く、出来たら良いのに…と思うのですが…そういう所もスクエアダンスの発展を妨げる要因の一つなのでは？と考えます。
- ・開催時期は要検討と思う ← 第9回は、お盆の時期の開催だった

※参加者へのアンケートを毎回実施している

・全体討議、グループ討議は、共に**満足以上の評価**

※第3回からはオンライン開催のため、『何で知ったか』『オンラインについて』それぞれの項目を追加

・何で知ったかは色々あるが、**メーリングリスト**、**知人からの紹介**が多い、メーリングリストは過去の参加者対象の為、新しい参加者が、増えていないことが問題

・**オンラインについては、満足以上の評価**、オンライン開催への不満はない

・リアルダンスの効果はあり、ハイブリットも概ね高評価、しかし参加者は減少

★課題

①参加者を如何に増やすか

②未来を語る会で話し合ったことを如何にクラブで実行できるか

提言Ⅶ と 第10回に向けて

提言Ⅷ：第9回未来を語る会より

テーマ 新しい仲間作り～青年・中堅世代のSD愛好者を増やそう～

・5つの切り口＝①プロモーション、②プログラム、③ミュージック、④コスチューム、⑤プレイス、から仲間作りの方策を考える

提言（各チームの討議内容より）

①プロモーション

誰に向けたプロモーションを行うか？世代別のプロモーションが必要
SNSの活用が必要

②プログラム

踊れない人を踊らせる力（技術）とプログラムの工夫が必要

③ミュージック

カントリーやポップスにとらわれない、幅広い使用・選曲がポイント

④コスチューム

多様化を受け入れる

おしゃれなコスチュームで楽しむ

⑤プレイス

交通の便が重要、都市部で人の集まるところでビギナークラスを行う
地域差があるのでそれぞれのプレイスに応じた方策も必要

第10回未来を語る会に向けて

★テーマ：新しい仲間づくり＝青年・中堅世代のSD愛好者を増やそう！の継続

1.オンライン開催を予定

2.参加人数の確保：東京・関西だけではなく、幅広く全国規模での参加者を集めたい

3.5つのキーワードを意識した具体的な活動を行い、事例を共有する

(5つのキーワード：①プロモーション、②プログラム、③ミュージック、④コスチューム、⑤プレイス)

A：委員会、委員の活動

・錦糸町丸井広場イベント：日程未定、SNS拡散を目標＝①⑤

・府中市民協働まつりデモダンス：11/23＝①④

・川崎市高津スポーツセンターイベント：1/18＝①⑤

・他検討中

B：参加者の活動

・過去参加者へ具体的活動を依頼する：25年1月＝①～⑤

・第10回で活動内容を共有＝第10回予定：2025年8月31日（日）

APPENDIX :

アンケートまとめ

開催記録

今までの提言

アンケートまとめ：データ①

第9回のアンケート（抜粋）

「第9回日本のSDの未来を語る会」アンケートのお願い

皆様、お忙しいところ未来を語る会に参加頂き、有難うございました。今後の会の参考、内容検討のために下記アンケートの記入をお願いいたします。

hkaneko9112@gmail.com アカウントを切り替える

共有なし

*必須の質問です

質問1. 今回の「未来を語る会」開催を何で知りになりましたか？*

- ☐ S協ホームページで
☐ S協機関誌で
☐ メーリングリストで
☐ 知人からの紹介で
☐ その他

質問1のご意見 ご要望 ご感想などありましたら記入ください。

回答を入力

質問2. あなたはどちらで参加されましたか？*

- ☐ 東京会場参加
☐ 大阪会場参加
☐ Zoom 参加

質問3. 午前のダンスの内容はいかがでしたか？*

- ☐ 非常に満足
☐ 満足
☐ どちらとも言いえない
☐ 不満
☐ 非常に不満

質問3のご意見 ご要望 ご感想などありましたら記入ください。

回答を入力

質問4. 「グループ討議」の内容はいかがでしたか？*

- ☐ 非常に満足
☐ 満足
☐ どちらとも言いえない
☐ 不満
☐ 非常に不満

第1回～第9回のまとめ

未来を語る会の開催を何で知りましたか？

	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	延べ人数	率
S協ホームページで	1	1	1	2	1	2	1	9	10.3%
S協機関誌で	1	1	1	0	1	2	0	6	6.9%
メーリングリストで	3	6	3	6	4	1	3	26	29.9%
知人からの紹介で	2	2	2	2	12	8	2	30	34.5%
チラシ							3	3	3.4%
SDパーティー情報							1	1	1.1%
その他	3	1	0	0	3	5	0	12	13.8%
合計	10	11	7	10	21	18	10	87	100.0%

オンラインミーティングについて（第7回以降はハイブリット開催について）

	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	延べ人数	率
非常に満足	4	4	5	2	7	5	1	24	31.6%
満足	5	6	2	5	11	12	8	44	57.9%
どちらとも言えない	0	0	0	1	1	1	1	4	5.3%
不満	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
非常に不満	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
未回答					2	2	0	4	5.3%
合計	9	10	7	8	21	20	10	76	100.0%

アンケートまとめ：データ②

第1回～第9回のまとめ

全体討議について（第1回は内容について）											
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	延べ人数	率
非常に満足	2	8	2	3	5	2	7	3	設 問 無 し	30	28.3%
満足	6	24	5	7	1	5	11	14		67	63.2%
どちらとも言えない	2	1	2	0	1	1	1	1		7	6.6%
不満	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0.0%
非常に不満	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0.0%
未回答							2			2	1.9%
合計	10	33	9	10	7	8	21	18	0	106	100.0%

グループ討議について（第1回はプログラム・構成・会場等について）											
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	延べ人数	率
非常に満足	2	9	2	5	5	3	9	4	0	37	31.9%
満足	7	21	6	4	1	3	10	13	9	67	57.8%
どちらとも言えない	1	2	0	1	1	2	2	1	1	10	8.6%
不満	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	1.7%
非常に不満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計	10	33	9	10	7	8	21	18	10	116	100.0%

開催記録1：各種データ

回数	開催日	方法	参加者数	委員等	合計人数
第1回	2019/5/1	リアル	35	9	44
第2回	2019/10/22	リアル	36	8	44
第3回	2021/1/17	オンライン	13	8	21
第4回	2021/6/13	オンライン	21	8	29
第5回	2021/12/12	オンライン	10	8	18
第6回	2022/6/19	オンライン	11	8	19
第7回	2023/4/9	ハイブリット	22 (リアル：18、オンライン：4)	10	32
第8回	2024/1/14	ハイブリット	32 (東京：12、大阪：13、オンライン：7)	11	43
第9回	2024/8/12	ハイブリット	23 (東京：8、大阪：12、オンライン：3)	10	33

開催記録2：チラシ

2019.5.1 第1回

第1回 日本のスクエアダンスの未来を語る会
～The future of Square Dance in Japan～
日本のスクエアダンスの10年後、20年後の姿を、未来志向で語り合ひましょう！

2019. 5. 1 (水・祝)
対象：50～64歳のS協会員

第一部：14:30～15:50
ダンス：出演予定コ－ラー (ABC順)
Kamiko Jr., Jake Shinada, H Fujisaki, Makiko H.

第二部：16:00～18:00
日本のSDの未来を語ろう！&懇親会
世代の近い仲間、10年後、20年後の日本のスクエアダンスを、こうやって語り合ひ、という未来を、じっくり語り合ひましょう！

方法：オンライン会議システム Zoom での開催
対象：概ね64歳までのS協会員
定員：50名、参加費：無料
申込URL: <https://is.gd/DRu4AY>
問合せ/メール申込: skyo-mirai@crest.ocn.ne.jp

19.10.22 第2回

第2回 日本のスクエアダンスの未来を語る会
～The future of Square Dance in Japan～
世代の近い仲間、10年後の日本のスクエアダンスを、こうやって語り合ひ、という未来を、じっくり語り合ひましょう！

2019. 10. 22 (火・祝)
対象：50～64歳のS協会員

第一部：10:00～11:30
ダンス：中堅コ－ラーを予定

第二部：12:30～16:30
日本のSDの未来を語ろう！

第三部：17:00～19:00
懇親会：同世代の懇親を深めましょう

方法：オンライン会議システム Zoom での開催
対象：50～64歳のS協会員
定員：50名、参加費：無料
お申込み：下記エントリーシートにご記入の上、メールまたはFAXでお申し込みください。
①メール: skyo-mirai@crest.ocn.ne.jp
②FAX: 03-6240-6561

21.1.17 第3回

第3回 日本のスクエアダンスの未来を語る会
～For the future of Square Dance in Japan～
今だからできること...今回は、オンライン開催です！

2021. 1. 17 (日) 13:00～16:00
対象：50～64歳のS協会員、参加費無料！

方法：オンライン会議システム Zoom での開催
対象：50～64歳のS協会員
定員：50名、参加費：無料
お申込み：下記エントリーシートにご記入の上、メールまたはFAXでお申し込みください。
①メール: skyo-mirai@crest.ocn.ne.jp
②FAX: 03-6240-6561

21.6.13 第4回

第4回 日本のスクエアダンスの未来を語る会
～For the future of Square Dance in Japan～
今だからこそ日本全国の仲間とSDの楽しさを考えみんなに伝えよう！

2021. 6. 13 (日) 13:00～17:00
対象：概ね64歳までのS協会員、参加費無料！

※終了後懇親会あり (有志・オンライン)

方法：オンライン会議システム Zoom での開催
対象：概ね64歳までのS協会員
定員：50名、参加費：無料
申込: <https://is.gd/WVMekp>
問合せ/メール申込: skyo-mirai@crest.ocn.ne.jp

21.12.12 第5回

第5回 日本のスクエアダンスの未来を語る会
～For the future of Square Dance in Japan～
テーマ：中堅世代の私たちが、今取り組めること、取り組みたいこと
検討キーワード：今回は次のキーワードで具体的に語り合ひましょう！

- ①同世代の仲間づくり
- ②これからのビギナー募集方策
- ③新しいパーティーの様式
- ④これからのコスチュームについて
- ⑤一般へのSDの認知度アップ
- ⑥第4回までの検討で実施したこと共有
- ⑦第6回までに、できること、やりたいこと

2021. 12. 12 (日) 13:00～17:00
参加費無料！オンライン開催、全国どこからでも参加いただけます、気軽に、奮ってご参加ください！

方法：オンライン会議システム Zoom での開催
対象：概ね64歳までのS協会員
定員：50名、参加費：無料
申込: <https://is.gd/Q08ngG>
問合せ/メール申込: skyo-mirai@crest.ocn.ne.jp

22.6.19 第6回

第6回 日本のスクエアダンスの未来を語る会
～For the future of Square Dance in Japan～
テーマ：With コロナの中での活動内容を共有しよう

2022. 6. 19 (日) 13:00～17:00
参加費無料！オンライン開催、全国どこからでも参加いただけます、気軽に、奮ってご参加ください！

※終了後懇親会あり (有志・オンライン)

方法：オンライン会議システム Zoom での開催
対象：概ね64歳までのS協会員
定員：50名、参加費：無料
申込URL: <https://is.gd/DRu4AY>
問合せ/メール申込: skyo-mirai@crest.ocn.ne.jp

23.4.9 第7回

第7回 日本のスクエアダンスの未来を語る会
～The future of Square Dance in Japan～
今頃、リアルダンスと対峙のハイブリット開催！
世代の近い仲間とダンスを楽しみ、10年後の日本のSD界を考え、コロナ禍での工夫や未来のSDについて語り合ひましょう

2023. 4. 9 (日)
対象：概ね64歳までのS協会員

第一部：10:00～12:00：ダンス
(昼食は各自でお願いします。場内に食堂あり・服装自由、コスチューム可)

第二部：13:00～17:00：討議
討議テーマ：コロナ環境での工夫
1) ビギナー育成の具体的な工夫
2) 現状会員の定着と活性化の具体的な工夫

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター セクター棟 501
定員：100名
参加費：リアル参加：1,000円 (当日払)、オンライン参加：無料
申込URL: <https://forms.gle/yaoDBuGTVjVeNF46>
申込URL: <https://is.gd/ICd317>
※リアル参加、オンライン参加、どちらでも事前に申込みください
※各QRコードから申込みできます
①リアル参加 ②オンライン参加
問合せ/メール申込: skyo-mirai@crest.ocn.ne.jp

24.1.14 第8回

第8回 日本のスクエアダンスの未来を語る会
～The future of Square Dance in Japan～
初回開催！

2024. 1. 14 (日)
対象：概ね64歳までのS協会員

第一部：10:00～12:00：ダンス
第二部：13:00～17:00：討議
討議テーマ：1) 多様化への対応 2) 新しい創会のあり方 3) 今後のSD界の展望

会場：大阪府庁 近江センター 議室
定員：100名 (第一・第二部の参加人数は別々！)
参加費：リアル参加：1,000円 (当日払) ①オンライン参加：無料
申込URL: <https://forms.gle/yaoDBuGTVjVeNF46>
申込URL: <https://is.gd/ICd317>
※リアル参加、オンライン参加、どちらでも事前に申込みください
※各QRコードから申込みできます
①リアル参加 ②オンライン参加
問合せ/メール申込: skyo-mirai@crest.ocn.ne.jp

24.8.12 第9回

第9回 日本のスクエアダンスの未来を語る会
～The future of Square Dance in Japan～
初回開催！

2024. 8. 12 (月・祝)
対象：概ね64歳までのS協会員

第一部 (ダンス)：10:00～
第二部 (討議)：13:00～
討議テーマ：新しい仲間作り
青年・中堅世代のSD愛好者を増やす
活動の活性化、SDの認知度アップ、SDの楽しさを伝えること

会場：小田原市立生涯学習プラザ
定員：100名 (第一・第二部の参加人数は別々！)
参加費：リアル参加：1,000円 (当日払) ①オンライン参加：無料
申込URL: <https://forms.gle/yaoDBuGTVjVeNF46>
申込URL: <https://is.gd/ICd317>
※リアル参加、オンライン参加、どちらでも事前に申込みください
※各QRコードから申込みできます
①リアル参加 ②オンライン参加
問合せ/メール申込: skyo-mirai@crest.ocn.ne.jp

提言 I : 第1回、第2回より

10年後の日本のスクエアダンスの姿

～10年後の日本のスクエアダンスがこうなっていたら良いな～

- 1.若い人を取り込む
- 2.現在のダンサーを維持する
- 3.スクエアダンスを広く一般に周知する

提言Ⅱ：第3回より

コロナ禍で、今私達ができること

10年後の日本のスクエアダンスの姿

～10年後の日本のスクエアダンスがこうなっていたら良いな～ をイメージしつつ

1. ネット（SNS）の活用：

Facebook、Twitter、YouTube、紹介ビデオ等によるSDの周知活動

2. 会員とのコミュニケーション：

情報提供によるSDとの触れ合い継続（メール、手紙、宿題etc.）

オンラインダンス（カントリーダンスも切り口になる）の実践

有名コーラーのコールをオンラインで踊る

3. 自治体へのアピール：

コロナ禍でもできる、マスクをしてもできる趣味

感染防止対策の徹底、クラスター未発生等を、自治体・施設等に応じる

提言Ⅲ：第4回より コロナ禍での活動のポイント

■コロナ禍が長引く環境下での活動のポイント

1.今いるメンバーの継続

- ①メンバー間のコミュニケーション継続
- ②メンバーの考えの理解（多様性）
- ③例会の工夫（地域差顕著）
- ④カントリーラインダンスの活用

2.コロナ後の準備

- ①世代別アプローチ
- ②メディアの有効利用
- ③コスチュームの考え方

提言Ⅳ：第5回より 今できることを行う

- 1.第5回未来を語る会で検討したことを主に実行する**
- 2.コロナ禍で例会休止時は、何かできることをやってみる**

提言Ⅴ：第6回未来を語る会より

- 1.発表・討議からの好事例を例会に取り入れる**
- 2.引き続き、コロナ禍においてできることを行う**
- 3.改めて『未来を語る会』の在り方、活性化を考える**

提言Ⅵ：第7回未来を語る会より

テーマ1. ビギナー育成の具体的工夫について

★多様化への対応

年齢層、参加者特性に併せた柔軟な対応が必要
ビギナー講習会開催時期の柔軟な対応
ビギナーも会員も全員が楽しめる工夫
楽しい雰囲気、やさしいリード、次回へつながる講習の実践
スクエアダンスの認知度を上げる工夫
負担をかけずに始められる工夫

テーマ2. 現状会員の定着と活性化の具体的工夫について

★新しい例会のあり方の検討・工夫

例会の運営方法の見直し、役員等の軽量化
例会プログラムを工夫する、会員同士のコミュニケーションを図る
1日1チップは特別楽しいチップを
クラブ運営の固定観念を見直す

提言Ⅶ：第8回未来を語る会より

テーマ1. 多様化への対応

- ・活動している市・自治体のHPに活動を掲載してもらう
- ・会員総出でアットホームな雰囲気を作る
- ・ダンスだけではなく、お茶を飲んだり、おしゃべりをしたりが目的の会員もいることを理解する
- ・自治体へのイベントに参加する、コスチューム有り・無し、両方で行う
- ・デジタルサイネージでPR動画を流す、知らない人が見てもわかる動画
- ・若い世代にも響くフレーズを入れたチラシを作り配布する（生涯学習＝シニアイメージ）
- ・もれなく高齢化し、ダンス上達の場合ではなく、みんなと喋り、元気になれる場
- ・ベテラダンサーがビギナーさんを積極的に誘うよう心掛ける

テーマ2. 新しい例会のあり方の検討・工夫

- ・例会の雰囲気が大事、楽しく踊っている
- ・例会のバラエティ化、カット、ヘキサゴン、etc.、マンネリ化の解消、各月イベント
- ・初心者は随時受け入れる（期間を設けない）
- ・ダンサーからのリクエストを受ける
- ・休憩コーナーを設ける
- ・LINEのグループを作り、会員間のコミュニケーション向上を図る